



一般社団法人

# 鳴尾ゴルフ倶楽部

創立 100 年を超える会員制の名門ゴルフコース  
ゴルフを愛する心と地域振興の精神が受け継がれる

## 猪名川コースの誕生

西畦野にある「鳴尾ゴルフ倶楽部」。大正 9 年武庫郡鳴尾村の鳴尾浜に開場されたゴルフ場です。その後立ち退きの要求をされ、代わる土地として見つけれられたのが、松の巨木に囲まれた西畦野の地でした。そして当時の川辺郡東谷村（現川西市）の野原種次郎村長の協力のもと、現在の鳴尾ゴルフ倶楽部の源流である「猪名川コース」が誕生しました。

野原村長は「子どもに教育を、地域にお金を」とよく唱えており、同コースの建設も、地域の発展が目的でした。

建設工事は畦野・山原地区の住人が請け負い、また完成後には草刈りや芝刈りが仕事となりました。昼間は婦人が、放課後や休日は子どもたちがキャディをすることで生活が豊かになりました。子どもの中には、そのお金で上級の学校に進み、教育を受けられた人も。同倶楽部が記念誌発行の際に取材した、東谷村出身の中西忠男さんはこう話しました。

「昭和 5 年ごろの小・中学生のとき、キャディの仕事に就きました。楽しみだったのは、顔見知りのメンバーからこっそりもらうチップ。母が大喜びしていましたね。卒業時には貯金が 100 円（現在の大学初任給並み）になっていました」。

## 不変の魅力を持つゴルフ場

戦争時は閉場し、畑になるなどしましたが、昭和 24 年には全面的に復興し、かつての輝きを取り戻しました。

現在、会員数は約 800 人。竣工から 65 年以上経った今



1\_ 昭和 5 年にクラブハウスで行われた猪名川コース開場の祝宴  
2\_ 同年完成当時のクラブハウス。現在のクラブハウスは 2 代目  
3\_ 元々草原であったコースは丁寧に手入れされ、豊かな自然が残る。市花りんどうも自生する

も優美な姿を保つクラブハウスや、名物ビーフカレーなど、不変の魅力があり、日本有数の名門コースとしてゴルフファタから愛されています。

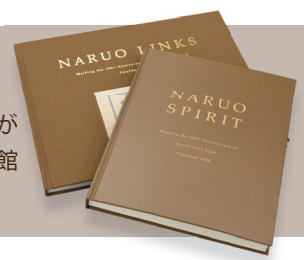
会員以外でも参加できる市民ゴルフや、名誉市民で元プロ野球選手の古田敦也さん協力のもと開催されるチャリティゴルフ大会では、多くの人がゴルフを楽しみます。

また、11 月 3 日の文化の日に行われるゴルフフェスタでは、パターゴルフや芝すべりなど、ゴルフに初めてふれる人や、子どもも気軽に参加できるイベントも。

令和 2 年に創立 100 周年を迎えた同倶楽部。理念である「仲間とゴルフを通じて楽しさを追及する」と、「地域の発展へ貢献する」という精神は、これからも受け継がれていきます。

## 記念誌が読めます

日本のゴルフ史や、同倶楽部の歴史が書かれた 100 周年記念誌は、各公民館と中央図書館で読むことができます



## 1 月末の人口 0 内は前月比

男	73,083 人 (- 81)
女	81,835 人 (- 99)
計	154,918 人 (- 180)
世帯数	71,312 世帯 (- 49)

## CHECK & QUIZ

次の空欄 (○の中) を埋めてください。  
1 : 子どもが○せになる川西 2 : 防災備○品を届けます

クイズ正解者の中から図書カード (1,000 円分) を 5 人に差し上げます (正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法: 市ホームページ (右の 2 次元コードからアクセス可) から必要事項を送信するか、はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、3 月 10 日 (金) (消印有効) までに〒 666-8501・広報広聴課「クイズ」係へ。※ 2 月号の一つ目の設問は誤っていたため、全員正解にしています。二つ目の正解は (描) で、96 件の応募がありました。

